

# MÉMOIRES 2021

## 優駿牝馬(オークス)

優駿牝馬(GI)(第82回オークス)優勝馬 ユーバーレーベン



### ライバルに追いつき追い越して

もう2着や3着はிரない。執念の末脚で、1勝馬が極の女王に輝いた。

レース前の話題は白毛のアイドルホース、ソダシ一色だった。デビューから5戦無敗の桜花賞馬を、ファンは単勝1.9倍の1番人気に支持した。

そのソダシに阪神ジュベナイルフィリーズと桜花賞で迫ったサトノレイナスは、日本ダービー出走のため不在。2番人気は桜花賞4着のアカイトリノムスメで、3番人気にはフローラS3着から臨むユーバーレーベンが推された。

先頭でレースを引っ張ったのはフローラSの勝ち馬クールキャットだった。ソダシも前方のポジションを狙うが、忘れな草賞勝ち馬のステラリアと、アルテミスSではそのソダシの2着だったククナが譲らず、4番手でレースを進めた。

直線、ソダシは横に広がった先行勢から懸命に抜け出そうとするが、残り200mを過ぎると力尽きたように脚色が鈍る。代わるように外から力強く伸びてきたのがユーバーレーベンだった。

序盤は中団の後方寄りを進んでいたユーバーレーベンは、向正面で外に出されると、3コーナーから長く脚を使って進出。ミルコ・デムーロ騎手が「早めに先頭に立ったので物見するかもしれない。お願い、って言いながら追っていました」と振り返ったが、加速は最後まで緩むことなく、最後は内から進出したアカイトリノムスメに1馬身差でゴール。これが産駒のGI初制覇となる父ゴールドシップを彷彿とさせる、見事なロングスパートによる勝利だった。

チューリップ賞を疝痛で回避し、フラワーCは3着で桜花賞を断念。フローラSも3着でオークスの優先出走権は得られなかったが、なんとか賞金順での出走が叶った。ソダシには札幌2歳S2着、アルテミスS9着、阪神ジュベナイルフィリーズ3着と過去3度、敗れていたが、距離が延びた大一番で逆転。1勝馬のオークス制覇は1995年ダンスパートナー以来のことだった。

生産者のビッグレッドファームはこの年の春、「総帥」の愛称で親しまれた創始者の岡田繁幸氏が逝去したばかり。ドイツ語で「生き残る」と名付けられたユーバーレーベンの勝利は、牧場にとってまさに悲願のクラシック初制覇だった。



▲極の女王を目指して各馬が最終直線へと向かう。

▶ビッグレッドファーム生産馬として初のクラシックホースとなったユーバーレーベン。



#### 優駿牝馬(GI)(第82回オークス)

5/23 東京競馬場 2400m(芝・左) 晴・良 18頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	ユーバーレーベン	牝	3	55	M.デムーロ	手塚 貴久	2:24.5	③	12 13 10 8
2	アカイトリノムスメ	牝	3	55	C.ルメール	国枝 栄	1	②	5 7 10 10
3	ハギノピリナ	牝	3	55	藤懸 貴志	高野 友和	ハナ	16	17 17 15 12
4	タガノバッション	牝	3	55	岩田 康誠	鮫島 一步	1 1/4	10	16 16 17 16
5	アールドヴィーヴル	牝	3	55	松山 弘平	今野 貞一	アタマ	7	13 13 12 12
6	ミヤビハイディ	牝	3	55	吉田 豊	高橋 文雅	3/4	17	16 17 17 16
7	ククナ	牝	3	55	横山 武史	栗田 徹	クビ	8	4 2 3 6
8	ソダシ	牝	3	55	吉田 隼人	須貝 尚介	3/4	①	2 4 5 6
9	スルーセブンシーズ	牝	3	55	戸崎 圭太	尾関 知人	1/2	9	13 12 12 12
10	パーブルレディー	牝	3	55	田辺 裕信	奥村 武	1/2	12	15 15 15 16
11	ファイナルージュ	牝	3	55	福永 祐一	木村 哲也	1	④	9 9 13 15
12	スライリー	牝	3	55	石川裕紀人	相沢 郁	クビ	15	9 11 8 2
13	ステラリア	牝	3	55	川田 将雅	斉藤 崇史	2 1/2	⑤	2 2 2 2
14	クールキャット	牝	3	55	武 豊	奥村 武	1 1/2	⑥	1 1 1 1 1
15	ウインアグライア	牝	3	55	和田 竜二	和田 雄二	1 1/2	13	7 4 5 8
16	ニーナドレス	牝	3	55	藤岡 康太	友道 康夫	9	11	9 9 5 2
17	ストライプ	牝	3	55	柴田 善臣	尾形 和幸	3 1/2	18	5 4 3 2
18	エンズージアズム	牝	3	55	岩田 望来	安田 翔伍	4	14	7 7 8 10

単勝 ⑧90円 複勝 ②50円 ⑦190円 ②,820円 枠連(4-5) 1,790円  
馬連 ⑦-⑧ 1,880円 馬単 ⑨-⑩ 4,690円 ワイド ⑦-⑧ 700円 ⑧-⑨ 24,940円 ⑦-⑩ 14,430円  
3連複 ⑦-⑧-⑨ 109,190円 3連単 ⑨-⑩ 532,180円

ハロンタイム 12.5-11.1-11.8-12.3-12.2-12.6-12.6-12.4-12.1-11.3-11.7-11.9  
通過タイム 600m 35.4-800m 47.7-1000m 59.9-1200m 1:12.5-1400m 1:25.1-1600m 1:37.5-1800m 1:49.6-2000m 2:00.9-2200m 2:12.6

#### 優勝馬 ユーバーレーベン

2018.1.27生 父ゴールドシップ 母マイネテレジア 母の父ロージズインメイ  
新冠・ビッグレッドファーム生産 馬主:(株) サラブレッドクラブ・ラフィアン